水産物の週間市況について

東京都中央卸売市場 豊洲市場 水産農産品課

 $03(3520)8261 \sim 8262$

2024年12月3週 (12月13日~12月19日)

前年同期(12月15日~12月21日)

1 品種別取扱状況

		総取扱数量	鮮 魚 類	冷凍魚類	塩 干 加 工 品
一日平均取扱数量	(t)	1273	601	363	309
前 週 比	(%)	110	99	126	117
前年同期比	(%)	109	113	111	100

2 魚種別取扱状況(各地*:海外含む。前週・前年同期比の単位は%、該当する中値を比較して算出。)

			一月	平均		扱 数 量		主産地		卸売価格(円/kg)及び中値比較					今週の主力
品	名	取扱数量	前週比	1	前年同期比	比 増減	高 値			中 値	安 値	前週比	前年同期比	(サイズ)	
マ	グ	口	51.8	108	↑	113	1	各地	生	15120	6085	2700	89	86	-
								海 外	生	6480	3879	2376	91	-	-
メ	バ	チ	82.4	139	\uparrow	119	↑	各地*	冷凍	3240	1061	680	101	97	_
ア		ジ	52.9	90	\downarrow	167	↑	富山ほか	中	864	454	324	84	63	160-180g/尾
								千 葉	中小	378	297	216	61	63	100g/尾
サ		バ	28.7	103	\uparrow	129	↑	宮 城	_	1836	540	324	88	111	7-10入/5kg
イ	ワ	シ	18.5	70	\downarrow	220	1	岩 手	_	1296	400	216	106	66	90-100g/尾
スカ	レメイ	个力	5.0	179	\uparrow	122	1	北海道	_	2160	1658	945	95	107	15-30入/4-5kg
冷フ	くルメ	イカ	2.2	65	\downarrow	105	1	各 地	_	2376	-	2160	-	-	-
サ	ン	マ	2.5	76	\downarrow	89	\downarrow	各地	解凍	1620	-	648	-	-	-
力	ν	1	15.6	85	\downarrow	119	↑	北海道	マ	756	691	648	116	103	-
								青森ほか	マコ	1188	-	864	110	157	-
								北海道	アカ	1080	853	756	108	115	-
								北海道	アサハ゛	1080	788	540	120	127	-
ハ	7	チ	29.4	123	\uparrow	91	\downarrow	愛媛ほか	野〆	1242	1188	1134	100	105	5-6kg/尾
塩	サ	ケ	22.4	95	\downarrow	103	1	北海道	トキ	_	_	-	_	-	-
								北海道	アキ	1620	1512	1404	100	147	-
タ	ラ	類	29.4	86	\downarrow	104	1	青森ほか	生	1944	_	648	_	-	3-6kg/尾
								宮 城	ぶわ	-	1620	-	100	_	4-7枚入/5kg
力	ツ	オ	5.1	89	\downarrow	222	1	愛媛ほか	_	2160	1091	756	97	55	3-5kg/尾
キン	ノメゟ	ブイ	5.5	112	1	57	\downarrow	静岡ほか	_	5076	2549	1620	101	131	0.5-1.5kg/尾
ム:	キカ	牛	15.7	99	\downarrow	103	↑	三 陸	_	5940	3599	1836	122	108	-
								各 地	_	2700	2160	1296	114	_	-

3 豊洲市場概況

今週は18日(水)が休市のため5日間の営業。鮮魚類の取扱数量は前週に比べほぼ変わらず。

一般鮮魚類を中心に取引を見ると、13日(金)、週末の取引、買い気は弱め。イワシは1-2割下落、カツオは小安い、サバは弱保合、ブリは強保合、アジとスルメはともに小動き。相場全体では小甘い。14日(土)、休市前の取引、休み前で買い気が上向き、荷動きはおおむね良好だったが、高値嫌気から相場は伸び悩む展開だった。ブリは弱保合、イワシは続軟調、サバは小安い、スルメは小動き、カツオは小反発、アジは保合った。相場全体では弱保合。16日(月)、週明けの取引、買い気はおおむね順調。イワシは2-3割上伸、カツオとサバはともに堅調、ブリは強保合、アジは2割下落、スルメは軟調。相場全体では強保合。17日(火)、休市前の取引、買い気は振るわなかった。アジは2-3割反発、スルメは1割上伸、カツオは続堅調、ブリとイワシはともに堅調、サバは弱保合。相場全体では小高い。19日(木)、休市明けの取引、買い気は引き続き低調。ブリは堅調、カツオは強保合、サバは保合、イワシは小安い、アジは軟調、スルメは小動き。相場全体では保合。

主要鮮魚別に見ると、アジは中型が富山と鳥取、中小型が千葉主体に入荷。数量は前週に比べ10%減少、価格は中型が1.5割強安、中小型が4割弱安。サバは宮城主体に入荷。数量は前週に比べわずかに増加、価格は1割強安。イワシは岩手主体に入荷。数量は前週に比べ30%減少、価格は0.5割強高。スルメイカは北海道主体に入荷。数量は前週に比べ79%増加、価格は0.5割安。カツオは愛媛と鹿児島主体に入荷。数量は前週に比べ11%減少、価格はわずかに下落。ムキカキの数量はほぼ変わらず、三陸産の価格は2割強高。